

平成31年第1回木島平村教育委員会定例会会議録

1 開催日時 平成31年1月23日（水）15：30～17：13

2 場 所 木島平村役場 議員控室

3 出 席 教 育 長 小林 弘
教育長職務代理者 佐藤 秀雄
委 員 本山三智子
委 員 月岡 英彦
委 員 佐藤小百合

4 出席した事務局職員

子育て支援課長 山㟢 真澄
生涯学習係長 小林 正俊

1 開 会 午後3時30分

2 前回会議録朗読承認（署名）

平成30年12月26日開催の平成30年第12回木島平村教育委員会定例会会議録を山寄子育て支援課長が朗読し、出席委員全員が内容を確認のうえ、全員が承認し署名した。

3 教育長報告

（1）木島平小学校インフルエンザ罹患により1年2組学級閉鎖及び中学校・保育園の状況について、スクールバスへの車両追突事故について、2月開催の全国中学校スキー大会への本村中学生の出場について、下高井農林高等学校課題別研究発表会の様子について報告説明した。

（2）1月23日開催の村校長園長会時に小中学校校長・保育園長等に指示した事項、2018年を振り返り2019年を迎えるに当たって（学校評価・授業評価から、「タガが緩む」、「ホウ・レン・ソウ」他）、次期学習指導要領全面実施1年前の大事なアプローチ（英語科・外国語学習、プログラミング教育、ICT機器の有効活用他）、「道徳の教科化」について、「地域未来塾取組事例集」、教育の根底にある人権同和教育他について報告説明した。

（3）1月28日に開催された1月市町村教育委員会連絡会の際に示された資料に基づき、要旨を資料1【非違行為根絶に向けて（教職員による飲酒運転を絶対に起こさないために、教職員による体罰を絶対に起こさないために、わいせつ行為・交通違反他）、学校における働き方改革の推進について、平成29年度匿名性を担保した授業評価・学校評価の実施状況、長野県の夏休み期間のあり方検討について他】により報告した。

4 協 議

（1）教育委員会例規等制定改廃について

①木島平村放課後子ども教室運営要綱の一部改正について

小林教育長

（1）番の教育委員会例規等制定改廃ということでお願いいたします。

山㟢課長

○説明

○資料2に基づき説明

放課後子ども教室は文科省の補助事業で、村ではスキルアップ教室の名称で、今年は英語教室を3・4年生クラス、5・6年生のクラス、算数を5・6年生のクラスで行っています。補助事業の制度上の利用対象者は全ての小学生、事前に登録した児童とされており、村の要綱上の不備を整備するものです。要綱はこのように改正しますが、それはそれで誤りを直し、募集にあたり、英語教室は3年から6年とし、例えば1年生でも対応できる教室をコーディネータも研究し、考えておりますので、そういう教室ができれば1年生からの対象でやるという方向でやればよいかと思っております。

小林教育長

今課長の方から説明がありましたが、俗称ではないのですが言い易いように、放課後子ども教室と放課後児童クラブと分かりやすいように、スキルアップ教室ということで今3年生以上でやっている訳ですが、今週からスキルアップ教室に来ている子ども達、保護者向けにアンケートを実施します。参加させてみてどうでしたか、又は来年度、今入っていますが来年度続けますかとか、どんなところが良いですかとか、率直な意見を貰いたいなど、アンケート調査週間になっております。それを集計しまして、じゃあ全学年となると、1年生・2年生となるとどういう事ができるかなと、例えば放課後児童クラブの子ども達と一緒に歌を歌うとか、又はおもしろ科学実験、こちらの方は1・2年生はどうかと思いますが、そのような講座の方も考えながら、又は英語の方も1年生・2年生も是非ということになった場合、果たして講師の関係で対応ができるかということもありますので、そんなことで今課長が説明のように変えるという事がありますが、皆さんの方で質問があつたらお願ひいたします。

(特段質問意見等無し。)

小林教育長

質問無いということでよろしいですか。はい、それではこれは協議ですから、特にご異論ないということでお願いいたします。

○出席者全員が承認した。

(2) 行事等の共催後援の承認について

① 第16回五色百人一首長野県大会

(申請者：T O S S 五色百人一首協会長野県支部 理事長 小松裕明)

小林教育長

第16回五色百人一首長野県大会について申請が出ております。お願いいたします。

○説 明

山寄課長

それでは資料3をご覧いただきたいと思います。

○資料3を朗読

① 後援依頼

催事名称 「第16回五色百人一首長野県大会」

申請者 T O S S 五色百人一首協会長野県支部

理事長 小松裕明

主催 T O S S 五色百人一首協会長野県支部

後援 (県下全市町村教育委員会、各報道機関後援申請中)

日時 平成31年3月9日(土)

12:00 受付開始

12:30 開会

16:00 終了予定

会場 長野市 善光寺 大勧進

参加対象 小中学生

定員 240名

参加費 無料

先ほども申し上げましたが、去年、その前の年から後援をしております。後援の可否についてお願ひいたします。

小林教育長

3枚目に写真が、白黒がありますよね、昨年の3月11日に参加した小学生は240名、家族を含めると700名がという様な形で行われたようあります。昨年も後援をしていますが、皆さんのご意見をいただきたいと思います。如何でしょうか。

佐藤秀雄
委員

TOSSとありましたので、今まで、色々有るのですが、百人一首ですので、私は良いかと思います。

小林教育長

よろしいですか。子ども達のために後援ということでお認めいただいたということでお願いいたします。来月中学校2年生でも2分の一成人式でなくてなんですか。立志式、立志式もこのTOSS、元々TOSSという団体が全国展開しているものであります。いずれにしても去年もやっているということで今年度も同様ということでおろしくお願ひいたします。

○出席者全員が後援することについて承認した。

② 大人も子どもも人生が変わる講演会

(申請者：株式会社AIR 代表取締役 萬年 諭)

小林教育長

②番の大人も子どもも人生が変わる講演会という、その所をお願いいたします。

○説 明

山崎課長

○資料2を朗読

② 後援依頼

催事名称 大人も子どもも人生が変わる講演会

申請者 株式会社A I R

代表取締役 萬年 諭

開催月日 平成31年3月30日（土）

開催場所 中野市民会館

参加者 500人

日程 午前：中高生による夢フェス

午後：講演会

後援の可否についてご協議をお願いいたします。

小林教育長

皆さん、このA I Rエール、豊野の方に居たことがある佐藤さん、株式会社A I R、皆さんこの辺について何か情報。

佐藤秀雄
委員

蟹沢だから、私豊野西でしたけど東です。

小林教育長

インターネットで調べても一寸株式会社だからね。それなりの会社だと思うのですが、会社組織ですから。余り良く出ていません。今課長の方から予算書の話がありまして、当日券が3,500円と高いんですよね。このお2人の写真は全国でやっているのかなと思う訳ですが、インターネットでも所謂共催が一般社団法人日本今だぜ協会、これも出て来るのですが、何かはっきりと分からぬ。株式会社A I Rと調べても良く分からぬということがありまして、教育委員の皆さん情報とかそういうのが有ればお聞きをしながらと思っております。中野市の教育委員会は。

山寄課長

第2回となっておりまして、第1回は昨年やっています。その時は中野市後援しています。後援しないとできないかも知れないのですけれど。

小林教育長

その時は中野市だけですか。

山寄課長	その辺の所は良く分かりません。聞いておりませんので。
佐藤秀雄 委員	会場が市民会館ですもんね。
小林教育長	実際に中野市の市民会館予約はしてあるということを私も聞いております。当然ながらね。如何いたしましょうか。内容を見れば悪くは無いと思うのですが。
佐藤秀雄 委員	値段は高いかもしないですけれど。中身的には良く分かりませんが、本気の朝礼が日本中で話題となりとか、インターネットで出てくるかもしない。分かりません。
小林教育長	今日、皆さん調べてもらうとね。共催、後援、まあ名義だけと、共催でお金を出すということでないので、そういうことがあります、如何でしょうか。いろいろご意見いただきたいと思います。待ってください。参考、用語に対する定義、共催というのは、行事等の企画又は運営に参加し、共同主催者としての責任の一部を分担する。後援、行事等の趣旨に賛同し、その開催を援助するということで、こちらの方は名義を使用のみということで、木島平村教育委員会が後援しますよということだけで、ではなくて、この事についてお願いということで申請が出ている訳であります。中野市やっているということですから。飯山市に何でいかないのですかね。
山寄課長	中高なんですかね。第1回は木島平へ後援申請来なかつた。
小林教育長	チケット収入のみの講演会ということですよね。70万円。
佐藤秀雄 委員	内容的に何か問題有りそうな感じでは無いのですけれど。これを見る限りに。こんなことやってもらっては困るという中身ではないような気がしますし、アピールしている講師の紹介の文が本当にそうなのか分かりませんけど、やっていることは子ども達の事を、なんというか向上させようみたいなことがあるような気がしますから問題が無いと思います。

小林教育長 木島平村教育委員会後援ということで入れて良いでしょうか。
皆さんどうでしょう。月岡教育委員さん如何でしょうか。

月岡委員 何か内容的にN P Oがやるような内容で、だけど何で株式会社でやるのかなということが一寸引っ掛かる。だけどまあ木島平のみの協賛だとか、そういう名義貸しというのではないからまあいいのかなと思うが一寸引っ掛かる。

小林教育長 本山委員さん如何でしょうか。

本山委員 今回後援という名前を出すからには、中身をちゃんと見たいもので、見届けたい気持ちが有りますけど、判断の材料がこれだけなので何も言えません。すいません。

小林教育長 佐藤委員さんどうですか。

佐藤小百合 委員 自分が行くという考えであれば、あの、講演なりは聞いてみたいと思うのですが、後援の、教育委員会として名前を出すのは、やはり皆さんのが仰るように情報が少ないとことと、支出の関係でも広告掲載とあるが、何時とかそういうことが明確に書いてない。細かいことが書いてない。一寸不安というか、有る。

小林教育長 話が行ったり来たりで申し訳ないのですが、野沢温泉村はどうですか。

山崎課長 全然調べではありません。2月にしますか。少し調べてもう一度。

小林教育長 これ、何時までってあるのですか。

山崎課長 無いですね。もう一度良く調べます。

小林教育長 もう一寸皆さんもインターネット等で調べて、特に問題ないよとかね。私もいろいろ調べたけれども、確りとこれ株式会社で住

所が有りますので、しかし中身が確かに載っていなかった気がしますのでね。じゃあ次回ということでおろしいでしょうか。

山寄課長

はい。間に合わないかもしれませんけど、一寸良く調べておけば良かったのですけれど。

小林教育長

間に合わないということになると。じゃあ。

山寄課長

教育長専決で。

小林教育長

そういう事でよろしいでしょうか。専決でさせてもらうと。

(特段意見等無し。)

○出席者全員が後援の可否について教育長専決で行うことについて了承した。

山寄課長

調べさせていただきます。申し訳ございません。

③ 第22回中高飯水ソフトバレー交流会

(申請者：中高飯水ソフトバレー連盟 会長 小林茂幸)

小林教育長

3番の方のソフトバレー交流会、お願いいいたします。

○説明

山寄課長

○資料3を朗読

③ 後援依頼

事業の名称 第22回中高飯水ソフトバレー交流会

申請者 中高飯水ソフトボール連盟

会長 小林 茂幸

期日 平成31年3月3日（日）8時より
場所 中野市民体育館
対象者 中高飯水地区のソフトバレー ボール愛好者

これについては、例年後援申請がありまして、後援しているものであります、よろしくお願ひいたします。

小林教育長 12ページ、13ページ、14ページまでありますご意見をいただきたいと思います。

(特段意見等無し)

小林教育長 例年承認をしております。よろしいですかね。では、後援承認ということで、ありがとうございました。

○出席者全員が後援することについて承認した。

④ 第2回平和のつどい
(申請者：飯山・栄母親連絡会 代表 岸田さとこ)

小林教育長 次、④番の第2回平和のつどいということで出ております。
説明お願いいたします。

○説明

山崎課長 ○資料3を朗読

④ 後援依頼
事業等の名称 第2回平和のつどい
申請者 飯山・栄母親連絡会
岸田 さと子
期日 平成31年3月3日（日）

場所 飯山市文化交流館「なちゅら」
事業等の概要 3名の方の戦争体験を聞く
事業等の対象者 一般の市、村民

内容はアトラクションのハワイアンフラというのも行いますよということあります。【戦争体験を聞く】の3名の内1人は木島平の岡田秀子さん、戦禍を越えて生きのびてということあります。一番下のところになります。主催は飯山・栄母親連絡会、共催は飯水岳北9条の会ということあります。これ、昨年も木島平村教育委員会に後援申請がなされておりまして、協議いただきまして後援承認しております。これも飯山市教育委員会に一寸聞いたところ、飯山市教育委員会も本日定例会で、協議題に入っており、去年も後援しているものでありますので、今年も特段無ければ後援する見込みだと、予定だということがありました。後援の可否についてお願ひいたします。

小林教育長

昨年も後援をしているという事であります。本村の岡田秀子さんも話をされるということで、最近では、満蒙開拓平和祈念館、阿智村にありますが、そこに研修に行くとか、従軍看護婦ということで、私も下伊那の中島さんという方のお話を聞いたりいたしました。非常に大変な中を、何ですか、生活をして、大変な中を生き延びて帰ってきたという、そんなことで、中々戦争の体験を聞くという機会、だんだんと少なくなって来ていると思うのですね。そんなことで、思想どうのこうのという事もありますが、そういう事をやっぱり乗り越えてそこからまた平和の良さとか、そのような事を学ぶ良い機会ではないかなと、去年も後援しているという事であります。皆さんのご意見をお聞きしたいと思います。

小林教育長

昨年行かれたという、聞いてみたという方おられますかね。
昨年に引き続きよろしいですか。

佐藤秀雄
委員

近隣の教育委員会皆後援という形になると思われます。

では、そういうことで、こちらの方も後援をするということで解釈いたしました。ありがとうございます。

○出席者全員が後援することについて承認した。

(3) その他 (特になし)

5 報 告

(1) 保育園及び小中学校の状況

山㟢子育て支援課長が、資料4に基づき保育園及び小中学校の状況について報告した。

保育園、小中学校の平成31年1月23日現在の平成31年度各年間行事予定表について報告した。

(2) その他

小林生涯学習係長が木島平村で平成31年1月16日から1月21日にかけて開催された第41回長野県スキーハイク大会週間（ノルディック種目）の中で行われた、第57回長野県中学校総合体育大会スキー競技会、第71回長野県高等学校スキー競技選手権大会、第97回全日本スキー選手権大会長野県予選会、第85回長野県スキー選手権大会及び国体長野県予選会における木島平村内者の成績について報告した。

6 その他

(1) 当面の日程（諸行事・会議等）

山㟢子育て支援課長が、当面する諸行事・会議等について説明した。

山㟢子育て支援課長が、平成31年第2回教育委員会の開催日程について提案した。

全委員が了承し、「平成31年第2回教育委員会を平成31年2月20日（水）午後2時30分から」開催することに決定した。

山㟢子育て支援課長が、資料5により長野県市町村教育委員会連絡協議会の平成30年度第3回代議員会の開催通知について説明した。

(2) その他

山㟢子育て支援課長が、資料6により飯山市教育委員会から報告のあった「教育委員の異動報告書」、栄村教育委員会から通知のあった「教育長の異動について」、「教育委員の異動について」について説明した。

7 閉　　会　　午後5時13分

小林教育長が閉会を宣した。